



浜田まさとし通信

発行所：公明党川崎市議団 発行人：浜田まさとし 川崎区小田7-2-1-214 Tel.333-4512 Fax355-5192
HPアドレス <http://www.m-hamada.com> 印刷所：光明印刷 川崎市幸区塚越4-345

公共施設の冷水器活用で ペットボトル削減を！

3月11日の市議会・予算審査特別委員会で、(1) 公共施設の冷水器を給水提供スポットとして活用するマイボトル運動でペットボトルを削減、(2) 経営者自身の土地や建物を担保に求めない融資で中小企業を支援、(3) 楽器寄附ふるさと納税で中学・高校の吹奏楽部を支援、という3つの質問をしました。



環境にやさしいマイボトル運動を！

東京都や鎌倉市は、公共施設などへの冷水器（ウォーターサーバー）の設置を増やし、給水提供スポットとして市民の皆さんに知らせてマイボトル（水筒）運動を進めることで、ペットボトルの削減を図り、プラごみの海洋汚染対策を進めています。川崎市も同じ取り組みをと質問しました。

環境局長は、「市役所・区役所・支所・カルツかわさきなどの公共施設には、すでに多くの冷水器（ウォーターサーバー）が設置されており、給水提供スポットとして知っていただくことは、ペットボトル削減、マイボトル運動の機運の醸成につながるので、脱炭素社会をめざし、積極的に取り組めます」と答えました。



経営者保証のない融資で中小企業支援を！

中小企業に経営者の交代（事業承継）が難しい理由をアンケート調査したところ、「事業資金を金融機関から借りる時に、経営者個人の土地や建物を担保に求められること（経営者保証）が多く、そのことが理由となり後継者に交代を断られている」との答えが多いことがわかりました。国は対策として「事業承継特別保証制度」

を作り、今年4月から中小企業で経営者が交代する時、前任の経営者が自身の土地や建物を担保とした借入金については、経営者保証を必要としない融資で借り換えられるようにしました。この制度の市内での活用推進をと訴えました。経済労働局長は、「国の制度を活用して、融資限度額2億8000万円・融資期間10年以内で経営者保証を必要としない融資制度を川崎市でも新しく作り、広報していく」と答えました。

楽器寄附ふるさと納税の活用を！

三重県・いなべ市、北海道・東神楽（ひがしかぐら）町、埼玉県・北本（きたもと）市、宮城県・富谷（とみや）市、愛知県・日進市、長崎県・松浦市という6つの自治体が「楽器寄附ふるさと納税」という制度で、使われなくなり家で眠っているような楽器を寄附していただき、楽器不足に悩む中学・高校の吹奏楽部などに届けて喜ばれています。「音楽のまち・川崎」でも導入しようとして提案しました。

財政局長は、「寄附される楽器の査定価格がふるさと納税の税額控除の金額となるもので、査定価格の適正性が課題と考えますが、ふるさと納税による市税の流出が深刻な川崎市としては、他都市の事例も注視しながら様々研究して行きます」と答えました。

ふるさと納税の新しいメニューとして良いアイデアがありましたら、ぜひお聞かせください。

皆さんの声の実現しました！



池上新町
交通安全のためカーブミラーを設置



殿町2・3丁目
古くなっていた道路を再舗装



小田7丁目公園
マンション駐車場にボールが入らないよう注意看板を設置

テレビ神奈川に出演



「予算の審議を前に」という市議会・座談会で、台風対策と中小企業への支援を強化する一年にしたいと決意を述べました。

文部科学省へ要望



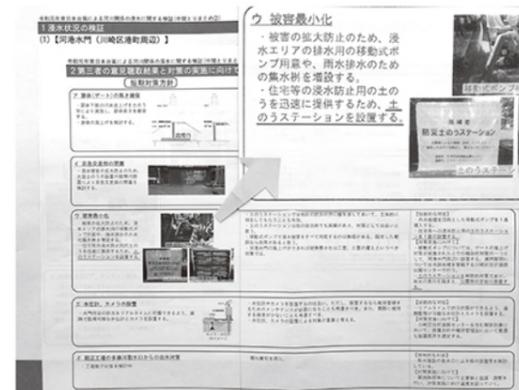
教育予算の増額と障がい児童・生徒のための特別支援学校の充実を求めて、市長とともに文部科学省へ要望活動を行いました。

視察報告



麻生区・多摩区を通る五反田川から1.3万トン（25mプール430杯分の水）をためられるようになります。

議事録で二歩前進！



台風で浸水被害があった川崎区・河港水門の近くに「土のうステーション」が設置され、「土のう」の受け取りが迅速に。昨年12月の議会質問で設置を求めていたものです。